

宝塚歌劇の魅力 ふたたび

娘役こそキーパーソン!

女性だけのレビュー劇団として108年の歴史を刻む宝塚歌劇団は、現代世相とは真逆の“男尊女卑、的男役絶対優位の世界です。同じ女性が演じるのになぜ、男役に人気が集まるのか？が、実は、その鍵は娘役が握っています。その宝塚の不思議な魅力に迫ります。

第1回 2022年6月19日(日) 午後2時～3時30分

男役ばかりがなぜ、モテる？

創設当初は男女役平等がなぜ？—その歴史的検証。舞台構成上は、トップの呼称は男役だけ。退団儀式に於ける娘役との格差。ファンクラブの人数の違い。が、「ベルサイユのばら」初演上演から実は男役絶対優位が揺らいできた。面白エピソードと共に実像を解きます。

第2回 2022年7月17日(日) 午後2時～3時30分

元月組トップ娘役で現女優の麻乃佳世さんと語る

入団3年目で月組のトップ娘役に就任。涼風真世、天海祐希の相手役として活躍した麻乃さんに娘役時代の思い出。今だから話せる男役との交流。娘役の在り方、役作りの苦労話、そして、退団後女優に転身して娘役経験はどのように活かしているかなど、お聞きします。



講師 石井啓夫 いしい けいふ

1943年、東京生まれ。コラムニスト。慶應義塾大学法学部法律学科卒業。日本演劇協会会員。元産経新聞文化部記者。宝塚歌劇団公認ファンクラブ「愛宝会」元幹事。宝塚観劇歴55年。現在、新聞、雑誌他に演劇エッセイ、俳優インタビューなどを寄稿。また、朝日カルチャーセンター、毎日文化センターなど4か所で「宝塚歌劇を語る」講座の講師を務める。著書に「タカラジェンヌの妖精物語」。

7月17日トークショーゲスト



麻乃佳世 あさの かよ

東京都出身。女優。1988年宝塚歌劇団に入団。可憐で美貌な娘役として早くから抜擢され入団3年目でトップ娘役に。涼風真世、天海祐希の相手役を務めた。代表作に「PUCK」、「ME AND MY GIRL」など。1995年退団後、女優転身第1作で新宿コマ劇場公演ミュージカル「シンデレラ」の主役を演じた。その後、北大路欣也、五木ひろし他の時代劇やミュージカル（「太平洋序曲」＝宮本亜門演出）など大劇場公演で活躍。また、小劇場公演「ブックショップ」は全国各地を巡る人気公演となっている。他にテレビ、ラジオ、コンサート活動も盛ん。

【場 所】東武博物館ホール

東武スカイツリーライン 東向島駅下車

※詳しくは裏面をご覧ください。

【定 員】60名(応募多数の場合は抽選)

※政府・自治体の要請等により、定員を変更する場合があります。

【参加費】無料

【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【主 催】東武博物館

参加費無料

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合 ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

※一度に複数名のご応募はできません。(複数名が記入されたハガキは無効となります。) 1回の応募で1名様のみ有効となります。

締 切 2022年5月18日(水) 必着 ※当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp